

# 平成28年度 事業結果報告書

(自) 平成28年 4月 1日

(至) 平成29年 3月31日

## —概要—

平成28年度は「協会創立目的に掲げる使命を全うするための組織づくり」を掲げ、コンプライアンスの醸成を中心に研修会等の諸事業を展開するとともに、運営規程の一部を改正し、入会申込者の欠格事由等を新たに規定したところです。

また点検推進指導員を1名増員し、消防用設備等点検済表示制度の信頼性を高めることを主眼に巡回訪問等を実施しました。

このほか消防用設備等の点検と報告を確実に実施するための表示登録制度を力強く推進するなど、府民から信頼される協会としての基礎固めを着実にすすめました。

## 1 通常総会

平成28年6月8日(水) ホテルグランヴィア京都 出席者152名(委任状出席含む)

## 2 講習会・研修会等

### (1) 消防設備士講習

消防法第17条の10の規定により、京都府知事から事務委託を受けて講習を実施しました。

#### 第1回

京都市会場 平成28年9月 2日 ～ 平成28年9月 9日

福知山市会場 平成28年9月29日 ～ 平成28年9月30日

会 場	消火設備	警報設備	避難設備・消火器	特殊消防	計
京都市会場	114 (74)	254 (257)	135 (112)	10 (4)	513 (447)
福知山市会場	24 (26)	75 (72)			99 (98)
計	138 (100)	329 (329)	135 (112)	10 (4)	612 (545)

※(数字)は前年度実績

#### 第2回

京都市会場 平成29年1月24日 ～ 平成29年1月27日

福知山市会場 平成29年2月 9日 ～ 平成29年2月10日

会 場	消火設備	警報設備	避難設備・消火器	計
京都市会場	110 (58)	297 (197)	146 (82)	553 (337)
福知山市会場	—	87 (48)	41 (36)	128 (84)
計	110 (58)	384 (245)	187 (118)	681 (421)

※(数字)は前年度実績

第1. 2回の受講者合計 1, 293名(966名)

## (2) 消防設備士受験対策講習

消防設備士試験の受験者を対象に実施しました。

京都市会場 平成28年6月27日～28日、7月4日～5日、11日～12日

会場	消火設備	警報設備	避難設備・消火器	計
京都市会場	1 (3)	13 (7)	6 (8)	20 (18)

受講者合計 20 (18) 名

※ (数字) は前年度実績

## (3) 消防設備点検資格者講習及び再講習

(一財) 日本消防設備安全センターから消防設備点検資格者講習及び再講習の事務委託を受けて講習を実施しました。

### \* 消防設備点検資格者講習

区分	講習年月日	場所	受講者数
第1種	平成28年5月10日～12日	京都府中小企業会館	69 (68)
第2種	平成28年5月17日～19日	京都府中小企業会館	59 (69)

※ (数字) は前年度実績

受講者合計 128 (137) 名

### \* 消防設備点検資格者再講習

区分	講習年月日	場所	受講者数
第1種	平成28年6月29日	京都府中小企業会館	133 (145)
第2種	平成28年6月30日	京都府中小企業会館	120 (134)

※ (数字) は前年度実績

受講者合計 253 (279) 名

## (4) 消防用設備等技術研修会

協会の消防用設備等の新たな知識、技能の習得を目的に実施しました。

(京都市会場)

日時	平成28年10月19日 (水) 午後1時30分から午後4時30分まで
場所	京都税理士会館3階 京税ホール
テーマ	・最近の予防行政の動向について 講師 総務省消防庁予防課 総務事務官 千葉 範幸 氏 ・自家発電設備の技術事項について 講師 一般社団法人日本内燃力発電設備協会 沼田 明 氏 ・自家発電設備に関する不具合事案について 講師 一般社団法人日本内燃力発電設備協会 館野 光昭 氏
出席者数	137名

(京都北部会場)

日 時	平成29年2月23日(木) 午後2時00分から同4時30分 まで
場 所	綾部市 IT ビル
テーマ	・ ISO と消防設備について 講師 点検推進指導員 木村 喜直
	・ 点検済表示制度について 講師 事務局長 濱田 康寛
出席者数	42名

#### 4 消防用設備等点検済表示制度の推進

消防用設備等の維持管理の徹底、点検実施者の責任の明確化及び防火対象物の点検の確実な履行の促進を目的に実施しました。

##### (1) 消防用設備等点検済表示管理委員会

平成28年 6月 23日(木) 幹事会 協会会議室

平成28年 7月 6日(水) 表示管理委員会・書面決議

平成28年12月 16日(金) 表示管理委員会 京都ホテルオークラ5階会議室

##### (2) 消防用設備等点検済表示登録会員数

平成29年3月31日現在

消防用設備等点検済表示登録会員数	
北部	22 (20) 社
京都市内	106 (107) 社
南部(市外含む)	27 (30) 社
計	155 (157) 社

※(数字)は前年度末会員数

##### (3) 京都府・消防用設備等セミナー(消防用設備等の適正点検に向けて)

あらゆる法令を遵守する意識の醸成と、表示登録会員等の業務資質の向上及び協会の点検済表示制度に対する理解と認識を高めることを目的に実施しました。

日 時	平成28年12月7日(水) 午後1時30分から午後4時30分まで
場 所	京都税理士会館3階 京税ホール
テーマ	・ 消費者相談状況とコンプライアンスについて 講師 京都府府民生活部消費生活安全センター 副主査 西 晃平 氏
	・ 消防用設備等の点検報告要領・点検時のQ&A ・ 消防用設備等の奏功及び事故事例 講師 (一財)日本消防設備安全センター違反是正支援センター 次長 岡田 康裕 氏 ・ 調査役 渡辺 健夫 氏
出席者数	114名

### (3) 点検推進指導員による巡回訪問

点検済証の信頼回復を目的に点検推進指導員が表示登録会員152会員を訪問し、点検報告制度と表示登録制度について再確認を行うとともに表示登録会員と情報交換を行いました。

### (4) 点検済票（ラベル）の交付状況

平成29年3月31日現在

点検済票（ラベル）の交付状況	
消火器用	473,800（505,500）枚
設備用（消火器以外）	147,000（134,500）枚
計	620,800（640,000）枚

※（数字）は前年度実績

## 5 公益事業関係

### 避難困難者住宅の火災警報器点検奉仕活動

京都市の公的給付事業により避難困難者住宅に設置されている火災警報器の点検奉仕活動を、実施しました。

平成28年9月16日（金）23日（金）30日（金）

京都市内11行政区1地域 避難困難者住宅合計32カ所 正会員 12名参加

## 6 広報事業関係

### (1) 会報「まもり」発行

会報「まもり」第76号を平成28年7月に発行、第77号は平成29年3月に発行しました。

親しまれる誌面作りとなるよう、全頁カラー印刷としました。

### (2) 協会ホームページ

6月と2月にホームページの記事内容及び名簿等の一部を改修し、府民の皆様から多く寄せられる消防設備士受験対策図書や消防設備士再講習の問い合わせに対応したものとしました。

## 7 その他事業

### (1) 業務用図書等の斡旋、頒布

消防設備士受験対策講習会では、（一財）日本消防設備安全センター発行のテキストの注文取次、事務所における頒布の他、「建築消防 advice」等の参考図書を斡旋、頒布しました。

### (2) 防火・防災基準点検済証（セイフティマーク）、防火・防災優良認定証の頒布

一定用途・規模の建物では防火対象物定期点検報告制度が義務化され、平成15年10月から施行されています。（消防法第8条の2の2、消防法第8条の2の3）

防火・防災基準点検済証（セイフティマーク）は防火対象物定期点検の結果、点検基準に適合している建物に表示することができます。

防火・防災優良認定証は、防火対象物定期点検報告が必要な建物で、3年間消防法令違反等がない場合、消防機関に申請し、検査を経て特例認定を受けることができます。認定されれば当該点検及び報告が3年間免除されます。また、防火・防災優良認定証を表示することができます。

なお、この制度と消防用設備等点検報告制度は異なる制度であり、この制度の対象となる防火対象物では双方の点検及び報告が必要となります。

頒布状況は次のとおりです。

平成29年3月31日現在

防火優良認定証	23 (19)	防火基準点検済証	15 (12)
防災優良認定証	1 (2)	防災基準点検済証	3 (2)
防火・防災優良認定証	6 (26)	防火・防災基準点検済証	2 (4)
		文字プレート	23 (27)

※(数字)は前年度実績

### (3) 廃棄消火器の処分等

「古い消火器の廃棄処分」や「防火相談」「住宅防火対策」などの府民の方々からの問い合わせに対して、情報提供するとともに、会員の皆様方の協力を頂いております。

また、協会ホームページに情報提供するサイトにリンクを設定する等、府民の方々の利便性に配慮し、改修しました。

## 8 文化厚生事業関係

平成28年11月10日(木) パナソニックエコソリューションズ社 津市工場 参加者21名  
研修及び会員相互の親睦を目的に視察研修を実施し、住宅用火災警報器の設置が法定化され10年目をむかえることについてのニーズ等の認識を深めました。

## 9 表彰関係

### (1) 平成28年度京都消防設備協会表彰

平成29年1月18日(水) ホテルグランヴィア京都における新年賀詞交歓会で優良会員表彰及び優良従業員表彰を行いました。

一般社団法人京都消防設備協会 優良表彰	株式会社伸光テック	伊東 邦夫
一般社団法人京都消防設備協会 優良従業員表彰	森電気工業株式会社	廣野 泰也
	株式会社大同	清川浩二郎
	株式会社深田商会	木村真一郎
	株式会社初田製作所	伊藤 修平
	北山防災株式会社	清水 和也

### (2) 消防設備関係功労者等表彰

平成28年11月2日(水) 東京都港区明治記念館において実施された平成28年度消防設備関係功労者等表彰式において次の方々が長官表彰、安全センター理事長表彰を受賞されました。

消防庁長官表彰

消防庁長官表彰	東邦電気産業(株) 佐伯 希彦
---------	-----------------

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰

消防設備保守関係者表彰	日本防火産業(株) 船岡 伸季
消防用設備等点検済表示制度推進優良事業所表彰	村瀬(株) 村瀬 政和

## 10 会員数

平成29年3月31日現在

正会員	213 社 (217社)
賛助会員	29 社 (31社)

※ (数字) は前年度末会員数